

## Beyond KUSS , 2020 !!

### 卒業後のステージ 6回生進行形(その1)

省略

左表上は5月末, 下は5年10月末の模試実施時に記入した受験届の「第1志望」集計結果です。

5名以上が「第1志望」にしている大学は, 神戸43名, 大坂21名, 関西学院10名, 京都8名, 同志社6名, 広島・大阪市立・早稲田5名, 9校です。9校の合計は103名で学年の64%を占め, 神戸だけで27%を占めます。個々の生徒に変化はありますが, 学年全体の集計は5年時とほぼ同じです。

『Beyond KUSS , 2020 !!』No\_6(5/23)で「『第1志望』はありますか? そして, 『第1志望』としている理由を説明できますか?」と問いかけました。続けて「『第1志望』が安定している, 『志望力』が安定していることは, 『受験学力』を上昇させる重要な要素」と訴えています。どのような気持ちで受験届に「第1志望」を記入しましたか?

「志望力」が安定する, 高まるというのは, 単に「行きたい」, 「合格したい」という気持ちが強まるだけではなく, それを実現するための見通しを立てる準備を進めている, 具体的手立てを講じている状態です。本校では, 「第1志望設定の支援」と「第1

志望突破の支援」を進路指導の軸にしています。「なんとなく行きたい」「よくわからない」という人は, 卒業後のステージ, 10年・20年・30年後のステージを想像してみましよう。裏付けのある「志望力」なしに, 夏季休業中の学習への取組が充実することは難しいです。「第1志望」を設定し, それを突破するために必要な学習, 基礎・基本の充実・定着をしっかりと考えましよう。三者面談はそれを確認する場です。

### 「卒業研究」最終発表を終えて

ようやく「卒業研究」の最終発表が終了しました。「KP」もゴール間近です。この機に, 自身の中等教育学校での「学び」を振り返り, 整理しておきましょう。「従来型学力」は大学受験で測定されますが, 「学び」については, ひとりひとり異なります。

卒業研究, 部活動, 生徒会活動, 校外での活動, 学習への取組, これまでにどんなことをしてきましたか。自分のことを説明するために重要な材料になります。推薦・AO入試への出願有無にかかわらず整理しておきましょう。社会で活躍するためには自身を分析し, 自身を説明する力が必要です。その第一歩として, 中等教育学校6年間の「学び」を振り返り, 整理しておきましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきましよう〉

『Beyond KUSS , 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。